

Sep.8, 2026

MGGC

2026 NO.2

Miyagi Goodwill Guide Club（宮城善意通訳者の会）会報
(HP ; <http://mggc-miyagi.org>)

目次

七夕通訳ボランティア集計

参加者からの報告

高校生からの投稿

(参考資料) 事前勉強会資料



2026 年七夕通訳ボランティア活動集計

後藤 和博

みなさん、今年も記録的な猛暑（酷暑）の中、ご協力ありがとうございました。
報告は、仙台駅と勾当台公園を合計したものです。また、今回も夏休みボランティア
体験高校生の案内協力分も含めています。今年は、326人への案内となりました。

2026年 七夕ボランティア活動集計（人数）					
1) 国別人数集計（仙台駅/勾当台公 人数合計）					
	国 名	8月6日	8月7日	8月8日	合 計（人）
1	アメリカ	26	21	19	66
2	台湾	15	10	12	37
3	ドイツ	4	22	4	30
4	フランス	10	9	4	23
5	イタリア	15	7		22
6	チェコ	11	1	1	13
7	中国	6	4	2	12
8	香港	9	6		15
9	シンガポール	1	6	3	10
10	カナダ	6	5		11
11	スペイン	2	3	2	7
12	スイス		1	5	6
13	オランダ	5	3		8
14	イスラエル	5	0		5
15	フィリピン		5	1	6
16	ミャンマー		4		4
17	メキシコ	1	2		3
18	ハンガリー	1	2		3
19	ハワイ	2	1		3
20	イギリス	5	1	3	9
21	コロンビア		2		2
22	フィンランド		2		2
23	トルコ	2	0		2
24	韓国	2	0		2
25	ポーランド	2	0		2
26	ブラジル		2		2
27	タイ		2		2
28	オーストラリア	2	1		3
29	ロシア		1		1
30	ノルウェー		1		1
31	コスタリカ		1		1
32	ウクライナ	1	0		1
33	ペルー	1	0		1
34	モロッコ	1	0		1
35	インド	1	0		1
36	チュニジア		1		1
37	マレーシア		1	2	3
38	カタール		1		1
39	ネパール	2			2
40	アルゼンチン			2	2
合 計		138	128	60	326
※中国と香港・アメリカとハワイは別表記です（本人申し出を尊重）					
※そのため商工会からの集計とは若干異なります。					

2) 【案内人数合計】		(仙台駅・勾当台公園 対応人数合計)			
案内所	6 日	7 日	8 日	合計(人)	
仙台駅	108	123	52	283	
勾当台公園	30	5	8	43	
合 計	138	128	60	326	
【特記事項】					
・七夕の場所以外に多かった質問として スズメ踊りの場所と時間、牛タンの食堂、					
ナイトイベントの場所と時間、るーぷるバスの場所と時間等がありました。					
・勾当台公園は昨年に比べて件数は少なかったが、短冊に願いを書いて笹の葉につけるのは、					
去年同様人気だった。しかし、こちらが声掛けしないと素通りしてしまう場合が多かった。					

参加者からの報告

実りの多かったボランティア体験

佐藤 憲司

東北の大きな夏まつりの1つである、仙台の七夕祭りに MGGC のボランティア通訳として参加をした感想を書きたいと思います。3 日間の内 2 日間は MGGC の英語教師である関まゆみさんと一緒にしたので、大変心強く思い、私は何か外国から来た旅行者と心に残るような話が出来ないかと考えていた。

七夕祭りの初日から仙台駅は大勢の日本人旅行者でごった返しであった。その中に数人のグループで来たアメリカ人がいた。詳しい道案内は、まゆみさんから話をしてもらい、私は彼らが着ている T シャツに注目をした。忍者マークのエンブレムである。「あなたは忍者に興味がありますか」と問いかけた。彼らは少しビックリしたようだが、直ぐ笑って忍者の話になった。別れには握手を求められた。また、他のグループでは富士山の絵が染めてあるのを着ている外国人が来た。「富士山に登りましたか」。彼は直ぐに「富士山に登りました」。「私も昔登りました」と返事をしてから富士登山の話題になった。

若い女性が 1 人来た。「ループルバスに乗って観光をしたいので乗り場を教えてください」との話なのであるが、あまり英語が得意でないようなので、「どちらの国から来ましたか」、「私は最近ドイツから東北大学の留学生として仙台に来ました」、「今日は七夕祭りと言台の名所を回る予定です」それからループルバス停まで案内をした。私は彼女の行動力と好奇心に少し感銘を受けた。日本人の親子が来た。小学生の男の子から質問をされた。「七夕祭りが終わってから飾りはどうするのですか」



ボランティア参加の高校生と

か？」私は返事に窮して、商工会議所の方に解答をお願いした。男の子は了解し「日記に書くので名前を教えてください」といいお礼を言って立ち去った。

3名のボランティアの高校生は活気にあふれ、良くボランティア活動に励んでもらいました。このような若者が次世代の日本を背負うと思い感動しました。その他、色々出会いの話はありましたが、私自身も大変勉強になったボランティア通訳でした。

やっぱり豪華、仙台七夕祭り

佐々 裕子

七夕祭り最終日の8月8日（土）仙台駅。駅構内は予想以上に混雑。駅のブースに14～16時の枠で伊藤卓雄さんと一緒に活動。訪日国際観光客は、フィリピン、スイス、英国、在日アメリカ人等。



ちいかわの飾り

数人からは、流ちょうな日本語で質問を受けました。

今年は、常連国（中国、台湾、香港）以外からの観光客が増え、仙台含め東北地方の知名度が浸透し始めたのか、そんな印象を受けました。今年の目玉はキャラクターの吹き流し。ちいかわ、漫画で人気のバレーボールのハイキュー等。初日、商工会議所の方が吹き流しを設置している場所を写真に撮り、1枚の地図を作成して下さいました。これが大変便利。主な問い合わせは、①荷物置き場、②ちいかわ、ハイキューの吹き流しの場所、③ちいかわのGOODS特設売場、④ずんだ飲料とお土産場所等、⑤七夕祭りの

主なイベント開催場所（昼：勾当台公園：夜：青葉城址コンサート等）。

今年は、1階の一時荷物預かり設置が無く、3階のコインロッカーや一時荷物置場を案内。満杯らしくスーツケースと共に移動する観光客の姿を目にしました。

私事で恐縮ですが、昨年秋から今春までインドネシアの西ジャワ州の公立高等専門学校と私立高等専門学校で日本語と日本文化を紹介しました。ジャワ島全体で七夕祭りが人気。七夕の話や短冊に願い事を書き竹笹に付ける事が、学生達には神秘的で目新しい様です。仙台七夕を紹介する機会もあり、同時に仙台についてもPRも出来、嬉しかったです。改めて見上げると「綺麗だなあ～」と感嘆。従来の飾り以外にも、現代案を取り入れた形で次世代にこの素晴らしい伝統をつなげて行って欲しいですね。七夕の担当の後藤さんを初め関係者の皆様にもこの紙面をお借りし感謝申し上げます。



インドネシアでの竹飾り作り

(*) 勾当台公園でも願い事の短冊を飾る作業を楽しむ観光客の姿がみられました。



高校生からの投稿

七夕ボランティアに参加して

K.S.

私は8月6日から8日までの3日間、仙台七夕まつりで宮城善意通訳者の会のボランティアに参加しました。これまで私は、七夕まつりを訪れて楽しむ側でした。しかし今回は、七夕まつりを裏側から支えている人たちから見た七夕まつりはどのようなものなのかを知りたいと思い、参加しました。

活動を通して印象に残ったのは、外国から来た方の中にも、スマートフォンなどを使って自分で情報を集めながら行動している方が多かったことです。そのため、実際にガイドをする機会は多くありませんでした。それでも、困っている方がいたときには、安心して七夕まつりを楽しんでもらえるよう、一人ひとりのニーズに合わせて丁寧に案内することを心掛けました。案内した方から感謝の言葉をいただいたときには、少しでも役に立つことができた喜びを感じ、参加してよかったと思いました。

また、今回の活動を通して、仙台七夕まつりは多くの人に支えられ、受け継がれてきたものなのだと実感しました。今まではただ楽しむだけだった七夕まつりを、支える側から見ることで、その裏にある人々の努力にも目を向けることができました。

今回の経験をきっかけに、これからは宮城に住んでいる一人として、自分の地域についてより深く知り、その魅力を自分の言葉で伝えられる人になりたいです。

新しい自分に出会う夏

K.S.

私は夏休み前、「何か新しいことに取り組んでみたい」と思っていました。そんなとき、学校に貼ってあったボランティアのチラシが目にとまりました。様々なボランティア活動がある中で、私は英語を使うことに抵抗がなく、自分の語学力を試せるという確信がありました。そのため、初めてのボランティアとして取り組みやすそう だと思い、「宮城善意通訳者の会」の活動を選びました。

実際の活動では、仙台駅構内や仙台駅周辺を歩き回りながら案内を行いました。案内役として巡回していると、多くの方から声をかけていただくことができました。海外の方からは、七夕飾りのあるアーケード街への行き方や地下鉄の乗り場を聞かれました。また、県外から訪れた日本の方からもホテルの場所やバスの乗り場を聞かれました。

これらの案内は、私を含めた高校生3人で対応しました。英語を使うことや知らない人と話すことに躊躇することなく臨んだ今回の活動では、培ってきた力を存分に発揮し、仲間と協力しながら円滑に案内することができました。

相手の困りごとにしっかりと応えることができたときには、誰もがホッと したような笑顔で感謝してくれ、自分の語学力が誰かの役に立っているという大きな手応えを得ることができました。自ら一步を踏み出し、持っていた力を実際に発揮できたことで、まさに新しい自分に出会えたと感じています。今回の貴重な経験を今後の学校生活やさらなる語学学習へのモチベーションにして、向上させていきたいです。

2 度目のボランティア体験

Y.I.

私は8月3日から6日までの3日間、「宮城善意通訳者の会」という団体のボランティア活動に参加した。主な活動内容は、海外から七夕祭りを見にやってきた観光客に向けた通訳や案内をするといったものだ。実のところ私は2年前も、この「宮城善意通訳者の会」の活動に参加していた。なぜ、数ある団体の中から再び同じ団体を選んだのか。そう問われれば、身も蓋もない言い方になるが、「楽しかったから」。この一言に尽きる。

私は決して英語が得意なわけではなく、海外から来た方と流暢に会話することはできない。それでも、2回目の参加ということもあり、2年前よりも自信を持って活動することができた。今回は、私たちがボランティアとして活動していることに気づいてもらえるよう、事前にポスターを制作するなど、自分なりの工夫もした。

英語で十分に会話ができなくても、笑顔で手を振るだけで手を振り返してくれたり、笑顔を返してくれたりする人がいた。言葉が通じなくても、人と人との間には伝わるものがあるのだと感じた。できることは決して多くなかったが、その中で自分にできることを精一杯やった。また、海外からの観光客だけでなく、日本人の方への案内も行った。家族で七夕祭りを訪れていた方々と接する中で、特に小さな子どもたちが笑顔で話しかけてくれたり、懐いてくれたりしたことが印象に残っている。誰かの楽しい思い出の一部に自分がなれたように感じ、満ち足りた気持ちになった。

今回の活動は、私自身の将来について考える上でも大きな刺激となった。人と直接関わり、相手の立場を考えながら行動することの大切さを実感し、これからも人と関わる経験を積み重ねていきたいと思うようになった。そして、いつかは「宮城善意通訳者の会」に正式に入会し、今度は一員として活動したいと考えている。

私は、さまざまな人と出会い、さまざまな人を知ること、自分の世界を広げていけることに何よりも喜びを感じている。今回の活動で得た経験を一度きりのものにせず、これからも多くの人と関わり、新しい世界に触れていきたい。

(参考資料)事前勉強会資料

(※)8月1日の事前勉強会で使用した、関さん作製の資料の一部(全体の約1/2)を掲載します。
これから参加する方にも参考になると思います。

七夕の起源

昔の人々は、夏に選ばれた乙女が着物を織って棚に供え、神さまを迎えて秋の豊作を祈ったり人々の穢れをはらうという行事をおこなっていました。「棚機女(たなばたつめ)」と呼ばれたこの乙女たちは、川などの清らかな水辺にある機屋(はたや)にこもって神さまのために心をこめて着物を織りました。その時に使われたのが「棚機」(たなばた)という織り機でした。

やがて日本に仏教が伝わると、この行事はお盆を迎える準備として7月7日の夜に行われるようになりました。

現在の七夕の行事は、この神事と中国から伝来した「乞巧奠(きこうでん)」の話にある「おりひめとひこぼし」の伝説が合わさり、宮中行事の五節句のひとつである七夕となったと言われています。



In ancient times, people used to hold an event in the summer where selected maidens would weave kimonos and place them on shelves to welcome the gods, pray for a good autumn harvest and cleanse people of their impurities.

These maidens, called 'tanabatatsume', would stay in a hut by a river or other pure water and weave kimonos with all their heart for the gods. The loom used for this was called a 'tanabata'. When Buddhism was finally introduced to Japan, this event was held on the night of 7th July in preparation for the Obon festival. The current Tanabata event is said to be based on the legend of the gods Orihime and Hikoboshi in the Chinese tradition of 'Kikokuden'.

七夕ガイド講習～簡単な会話文と注意点～

1. 夕会場のクリスロードへの行き方を伝える場合。地図を用いて説明するのが簡単で良いでしょう。
簡単な英文で説明をすると、

Please get out of the exit and turn right - there is a big sign 'PARCO' Turn left there - and walk toward to the end - go down the stairs - The Sendai Festival begins right from the bottom of those stairs.

2. るーぶるバスの乗り場16番への行き方。これも地図を用いて説明するのが簡単で良いでしょう。
英文で説明をする場合には

Please get out of the exit - turn left- and walk toward to the Bus Pool on the ground.

Please go down the stairs marked No.16 bus stop. - You can find No.16 bus stop .

(with Sendai station on your back side , go down the stairs at second corner)

3. る一ふるバスの説明について。Loople Bus という名称で one way だとわかる。

Sendai city offers a convenient sightseeing bus service. It's LOOPLE SENDAI for Sightseeing in Sendai city and looks like a Classic car. One ride is ¥260, and One-day ticket is ¥630 for adults, ¥320 for children. One-day ticket would be useful as this ticket is free to hop on and off.

4. 国籍や出身の聞き方

Where are you from? と聞くと Why と聞き返される場合があります。どのように聞いたら良いでしょうか。

対策① 最初に聞くのではなく、ガイドをした後のほうが失礼でないでしょう。

By the way, may I ask you a few questions?

Excuse me, we got few questions.

対策② 聞きかたを丁寧にしましょう。

May I ask where you are from?

If you don't mind me asking, what(which) country are you from?

対策③ もし、なぜその質問をするのですか? と聞かれた場合

(for survey は not good—よろしくないでしょう。It's not my business! 私には関係ないです
と思う方もいます。)

Sendai City would like to get some more information about foreign travelers. If so, we can provide better service to visitors.

5. 何人でご旅行中ですか? /何日仙台に滞在のご予定ですか?

How many people are travelling with you?

How many days do you plan to stay in Sendai city?

6. 答えられない(知らない)事をきかれたら、どうしましょう。I don't know は適切ではありません。
とてもぶっきらぼうな印象となってしまいます。

I'm sorry, I'm not sure. One moment please. Let me find out someone who knows about it.
(I'll ask someone who knows about it.)

There is an interpreter counter over there. Some interpreters can give you information in English.

I'll be with you in a moment. (すぐに参ります。少々お待ちください)と言って近くの人に聞いてみることもできるでしょう。

7. その他 —Simple is best !!—

観光名所の内容を簡単に理解しておきましょう。最初の説明は簡潔にわかりやすく言うのがベストです。更に、尋ねてきたらそれを説明するようにします。